

科目名	キリスト教神学Ⅱ					単位	2.0
担当教員	西脇 純						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	4402

●授業のテーマ

キリスト教合唱音楽を味わう

●到達目標

キリスト教合唱音楽に流れる多彩なキリスト教思想の一端を理解している。

●学習内容(授業概要)

一口にキリスト教合唱音楽といっても、管弦楽を伴う大規模なミサ曲や受難曲やオラトリオから、小さな教会の週礼拝でも歌うことのできる賛美歌まで、広範囲にわたっています。テキスト(歌詞)にはラテン語や英語をはじめ多くの言語が用いられますし、音楽スタイルも時代とともにさまざまな可能性が追求されてきました。この授業では、そうした多様な音楽史のなかから知られざる珠玉の名曲の数々を、キリスト教の歴史に沿って味わって参ります(12月にはクリスマス音楽を学びます)。その際、特にテキストに注目しながら、個々の作品のなかに繰り広げられる多彩なキリスト教思想の一端をご一緒に発見してゆけたらと思います。

●学習内容(授業計画)

- 1) はじめに
- 2) グレゴリオ聖歌 (1)
- 3) グレゴリオ聖歌 (2)
- 4) ミサ曲 (1)
- 5) ミサ曲 (2)
- 6) ミサ曲 (3)
- 7) 葬送の音楽 (1)
- 8) 葬送の音楽 (2)
- 9) 葬送の音楽 (3)
- 10) 待降節・降誕節の音楽 (1)
- 11) 待降節・降誕節の音楽 (2)
- 12) 待降節・降誕節の音楽 (3)
- 13) 待降節・降誕節の音楽 (4)
- 14) 現代のキリスト教合唱音楽
- 15) まとめ

●準備学習・事後学習の内容

各回の授業でお配りする授業資料を参考にしつつ、学習内容を復習し、次回の授業に備えてください。

●成績評価方法・基準

授業参加度 75% (フィードバック・ペーパーの内容)、学期末レポート 25%により評価いたします。
 * 出席者に毎回フィードバック・ペーパーをお配りし、次回の授業の冒頭に提出していただきます。
 * 単位取得のためには「3分の2以上の出席」と「学期末レポートの提出」の両方が必要です。
 * 学期末レポートの未提出は「試験欠席」となりますのでご注意ください。

●テキスト(必携)

毎回、講義の中で授業プリントを配布いたします。

●参考文献／その他

適宜参考文献をご紹介します。

●履修上の注意

授業中の私語と内職を禁止いたします。私語と内職は減点の対象になりますのでご注意ください。